

自己完結型被災地支援車両 仕様書

1 概要

被災地に職員等の支援者を派遣する際、発災直後は宿泊場所の確保が困難であり、支援者の生活環境が整っていない状況にある。そのため、支援者の宿泊場所を確保し、適切な支援が実施できる環境を整備することを目的として、自己完結型被災地支援車両を導入する。

2 納入物品

自己完結型被災地支援車両 1式
(参考品：VANTECH株式会社 CORDE bunks)

3 納入場所

佐賀県佐賀市城内一丁目1番59号

4 納入期限

令和8年11月27日(金)
※期限にかかわらず可能な限り早期の納品に努めること。

5 仕様及び規格

(1) 適合法令

納入物品は本仕様書に基づくほか、道路運送車両法(昭和26年法律第185号)及び道路運送車両の保安基準(昭和26年運輸省令第67号)に適合し、8ナンバーキャンピング車登録時の検査に適合、承認が得られるものであること。

(2) ベース車及びシユェルの条件

- ア 被災地等における活用を目的として整備するものであり、使用される材質は、日本産業規格(JIS)規格及びキャンピング車登録に係る各種関連規格に適合し、適切に選定されたものであること。
- イ ベース車に対し、就寝設備、水道設備及び炊事設備を装備した車両として整備するとともに、使用に必要な資機材等を積載、装備したものであること。
- ウ 完成車両については、運用に当たり必要となる自動車運転免許の種類及び条件が、「普通免許(車両総重量3.5トン未満)」で運転可能であること。

(3) ベース車仕様

本車両に使用するベース車は、令和8年以降に製造された新規車両のキャブ付きシャシを使用し、強力かつ堅牢で車両総重量の状態において、その使用目的に十分耐え得るものであること。

ア 型式

- ・使用する車両は未登録車であり、契約日時点において、国内で市販されている型式であり、概ね国内全域において、走行にかかる修理・点検可能であること。
- ・キャブ内の運転席の位置は、進行方向に対し右側であること。

イ 車体の形状

- ・シングルキャブ（ワイドトレット）であること。

ウ 車体色

- ・ベースカー及びFRP部が白色であること。

エ 使用燃料

- ・軽油

オ 総排気量

- ・3,000cc程度

カ ホイールベース

- ・メーカー標準仕様

キ 駆動方式・変速装置

- ・4WD（フルタイム）・AT

ク 乗車定員

- ・6名以上

ケ 電装関係

- ・バッテリー（メーカー標準装備品）
- ・サブバッテリー（寒冷地仕様、DC12V/400A以上、リチウムイオン電池）
- ・インバーター（1,500W程度）
- ・外部充電装置（AC100V）
- ・走行充電装置
- ・エアコン（AC100V、メーカー標準装備品）
- ・バックカメラ
- ・バックモニター（7インチ以上、バックカメラの映像を表示できること）
- ・ドライブレコーダー（前後） 一式
- ・クリアランスソナー（前方）
- ・バックソナー
- ・バックブザー
- ・ミラーモニター
- ・カーナビゲーションシステム（モニターを含む） 一式
※テレビ受信機能を有すること。
- ・ETC 2.0（セットアップを含む） 一式
- ・ソーラーパネル（200W以上）
※ソーラーパネルで発電した電気は、サブバッテリーに充電されること。
- ・車体外部防水 AC コンセント
※サブバッテリーから出力できること

コ 計器類

- ・メーカー標準装備品のもの。

サ その他装備

- ・パワードアロック
- ・ワイヤレスドアロック
- ・ABS装置
- ・SRSエアバック（運転席、助手席の両席）
- ・被害軽減ブレーキ機能
- ・パワーステアリング装置
- ・パワーウィンドウ
- ・LEDヘッドライト
- ・LEDフォグライト
- ・路肩灯LED（後部車輪周辺照明、スモールライト連動）
- ・牽引フック
- ・タイヤはラジアルタイヤとする。
※JATMA 会員企業製品で新品とし、再生品は不可とする。
- ・サブバッテリー収納は点検が容易にできる位置にあること。
- ・シェル部分は適切な防水処理が施されていること。

シ 付属品

- ・フロアマット 一式
- ・リヤマットガード 一式
- ・ベッド部にプライバシーカーテンが設置されていること。
- ・スペアタイヤ 1本
- ・キー及びスペアキー
- ・標準工具 一式

ス その他

- ・その他項目は、メーカー標準仕様とする。

(4) 架装仕様

架装形態は、被災地支援車両としての機能を満たし、かつ内装設計に準じたものとし、製作に使用するすべての材質は精選された耐久性に富むものが使用されていること。

ア 完成車両寸法

- ・全長 5,000 mm ± 200 mm 程度
- ・全幅 2,000 mm ± 200 mm 程度
- ・全高 2,900 mm ± 200 mm 程度

なお、当該寸法の範囲と異なる場合には、事前に発注者の承諾を受けること。

イ 内装

- ・大人5名以上が就寝可能な就寝設備を確保されていること。

- ・炊事設備は、コンロ・シンク等を備え炊事が可能であり、かつ冷蔵庫（容量 80L 以上）及び電子レンジが設置されていること。
- ・ダイネットにテーブル 1 台を備え、かつテーブルは脱着できること。
- ・コンセント 4 口以上が設置されていること。
- ・照明設備は、LED 照明が適切な箇所に設置されていること。
- ・トイレルームとして使用可能な個室が設置され、かつ当該個室に車両外部から入室できる他、ベンチレーターが備えられていること。

ウ 車体上部

- ・荷室上部に換気扇を適切な位置に設置されていること。
- ・予備電力確保のため、充電用ソーラーパネルが設置されていること。

エ 車体下部

- ・清水タンク補充用の給水口を設置されていること。
- ・排水タンク処理用の排水口を設置されていること。
- ・上記のほか、内装の仕様において、必要となる配管類を設けられていること。

オ 清水・排水タンク

- ・清水タンク（50L 以上）が車両に取り付けられていること。
- ・排水タンク（70L 以上）を車両に取り付けられていること。

カ その他

- ・燃料給油口は、給油が容易な位置に設置されていること。
- ・水で滞留する恐れのある箇所には、適当な大きさの水抜口がせっちされていること。

6 保証

- (1) 保証期間は、車両製造の日から 1 年間とする。
- (2) 上記期間に関わらず、製造会社等が別に定めた保証期間が 1 年以上にわたる場合は、それを適用する。
- (3) 完成品の保証期間内に受注者の責任と負担において、適切な点検を実施すること。
- (4) 災害支援で使用する車両であるため、佐賀県庁から片道 40km 圏内に車検整備が行える自社または提携の認証整備工場において、車検、修理、保守等の対応が実施できること。

7 取扱説明

車両の操作及び取付品、付属品等の取扱い説明を実施すること。なお、実施日については、別途協議すること。

8 諸手続き

以下の手続きを受注者が代行することとする。

- (1) 車両はキャンピング車登録とする。
- (2) 予備検査や運輸支局の新規登録検査等の必要な検査は、受注者がその手続き等の一切を代行するものとする。
- (3) 納入までに要する経費は、受注者の負担とする。
- (4) 自動車保管場所証明申請書における所在地は、発注者から別途指示する。

9 提出書類

納入に当たっては、次の図書を提出すること。

- ア 納品書
- イ 取扱説明書
- ウ 車両保証書
- エ 自動車検査証及び自動車損害賠償責任保険証明書の写し
- オ その他、発注者が指示するもの

10 その他留意事項

- (1) 各部の清掃手入れを実施のうえ、発注者へ納品すること。
- (2) 完成車両の回送費用、試験及び技術指導等に係る費用については、全て受注者が負担すること。
- (3) 車両の移動に当たっては、事故防止に万全の注意を払い、万一事故が発生した場合は、速やかに発注者に連絡するとともに、その被害の一切の責任を受注者が負うこと。
- (4) 受注者が発注者の確認又は、指示を受けずに施工した結果、5で示した仕様と異なるため、修正を求められた場合は、受注者の責任と負担により実施すること。
- (5) その他、仕様に無い事項については、発注者との協議のうえ、決定するものとする。